

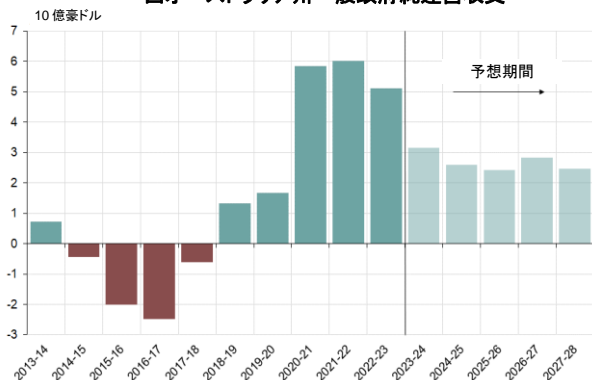
今月の西オーストラリア州関連データハイライト

- 西オーストラリア州理財公社は、2032 年 7 月 21 日満期の利回り 4.50%の固定利付債を新たに発行した。
- 西オーストラリア州の 2023-24 会計年度の財政収支は引き続き黒字になる見通しである。
- 西オーストラリア州の 4 月の小売売上高は前年同月比 1.7%増となった。
- 西オーストラリア州の 4 月の失業率は上昇したとはいえ、低水準に留まっているが、失業者数は前年同月を 2.8%増加した。西オーストラリア州の 4 月の住宅許可件数は前年同月比 37.8%もの大幅な伸びを記録し、他のほとんどの州を大きく上回った。

西オーストラリア州 2024-25 年 期 予 算

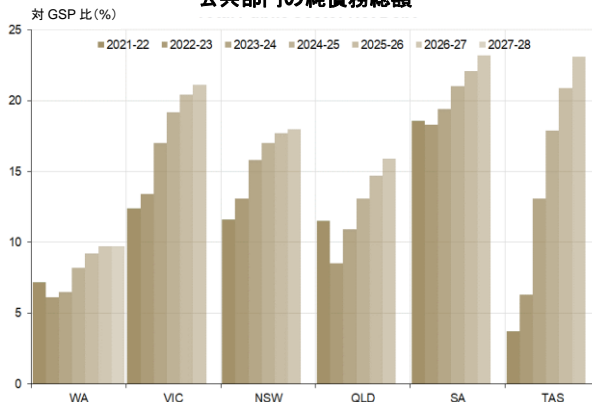
- 西オーストラリア州財務省は 2024-25 会計年度の州政府予算を発表をした。
- 2023 年の西オーストラリア州の州内最終需要(SFD)は 4.7%増加した。その増加率は他のすべての州または準州を上回ったほか、全国平均の 2 倍となった。2023-24 会計年度の州内最終需要はさらに加速し、5.25%に達する見通しである。
- 州の経済活動を構成する主要要素のすべてが経済成長にプラス寄与した。寄与度が最も高かったのは企業投資、公共投資、家計消費支出であり、全国一の人口増加率も成長を支えた。
- 人口の伸びが正常化する中、企業投資は高水準で推移するものの、SFD 増加率は、2024-25 会計年度からは 3%前後に低下すると予想される。実質州内総生産(GSP)の成長率は、予想期間を通じて年率 2~2.25%で推移すると見られる。
- 西オーストラリア州の 2023-24 会計年度のは 32 億豪ドルの黒字となり、黒字はこれで 6 期連続となった。2024-25 会計年度については 26 億豪ドルの営業黒字を、それ以後の期間についても営業黒字を見込む。
- 2024 年 6 月 30 日時点の公共部門の純債務総額は 286 億豪ドルと推定され、2023-24 会計年度予算の当初予想 294 億豪ドルを下回る見通しである。純債務は予想期間を通じて小幅に拡大すると予想されるものの、少なくとも 2027-28 会計年度までは GSP の 10%未満に留まる見通しである。GSP 比で見た西オーストラリア州の純債務は、他のすべての州を大幅に下回っている。

西オーストラリア州一般政府純運営収支



資料: 西オーストラリア州財務省

公共部門の純債務総額



※WA: 西オーストラリア、VIC: ビクトリア、NSW: ニューサウスウェールズ、QLD: クイーンズランド、SA: 南オーストラリア、TAS: タスマニア

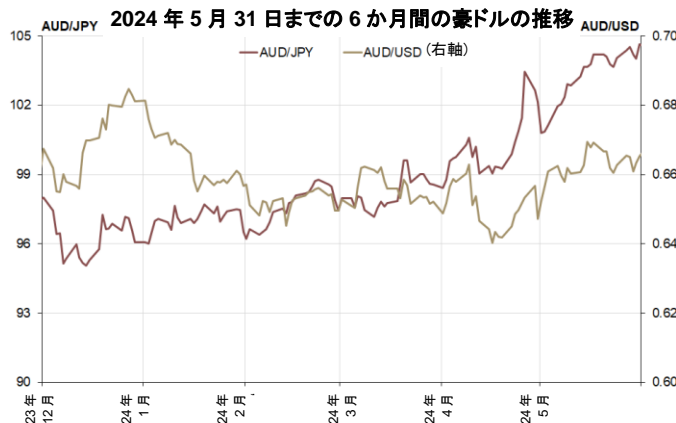
オーストラリア金利 (%)			為替と株価	
RBA 政策金利目標	4.35	(0 pt)	AUD/USD	0.6653 (↑2.8%)
90 日銀行手形	4.35	(↓6 pt)	AUD/JPY	104.66 (↑2.5%)
連邦政府 3 年国債	4.05	(↑1 pt)		
連邦政府 10 年国債	4.41	(↓1 pt)	ASX200	7702 (↑38 pt)

市場概況

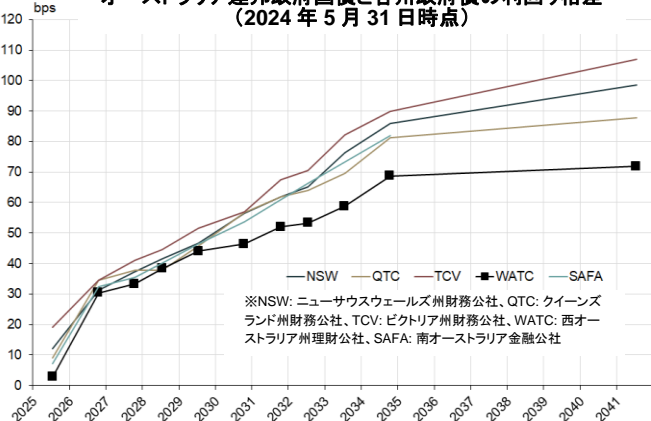
- 5 月、RBA は政策金利目標を 4.35% に据え置いたものの、金融政策会合では 25bps の利上げを巡る投票が行われた。
- 5 月はオーストラリア国債の利回りにほとんど変動がなく、年初来の最高水準近辺に留まったとはいえ、一時的にボラティリティが高まる場面もあった。5 月前半には、米国のインフレ率と経済指標が予想を下回り、FF 金利の引き下げに対する期待がやや高まったことを受けて米国債利回りが低下し、オーストラリア国債利回りも後を追うように低下した。しかし米連邦準備理事会 (FRB) メンバーのタカ派発言や米国の財政状態に対する懸念を背景に、月末近くには米国とオーストラリアの利回りは上昇した。
- 豪ドルは対米ドルで 2.8%、対日本円では 2.5% 上昇した。5 月の大半を通じて世界的に投資家心理が前向きとなる中、月末にかけて、足元の円の弱さと豪ドルの反発を反映し、豪ドル/円相場の終値が 2013 年 4 月以来の高水準をつけた。
- オーストラリア株式市場は 4 月に 3% 近く下落した後、5 月は 0.5% 上昇した。ASX 200 株式指数は 3 月 28 日に記録した史上最高値をわずかに 2.5% 下回る水準で取引を終えた。

満期	WATC 指標銘柄債券の利回り		AGS スプレッド	
	利回り	2024 年 5 月 31 日	2024 年 5 月 31 日	
2025 年 7 月 23 日	4.39	(↓6 pt)	+3 pt	(↓13 pt)
2026 年 10 月 21 日	4.37	(0 pt)	+30 pt	(↓2 pt)
2027 年 10 月 21 日	4.38	(↓1 pt)	+33 pt	(↓3 pt)
2028 年 7 月 20 日	4.44	(↓2 pt)	+38 pt	(↓3 pt)
2029 年 7 月 24 日	4.54	(↓1 pt)	+44 pt	(↓1 pt)
2030 年 10 月 22 日	4.68	(0 pt)	+46 pt	(↑2 pt)
2031 年 10 月 22 日	4.82	(↑1 pt)	+52 pt	(↑2 pt)
2032 年 7 月 21 日	4.88	-	+53 pt	-
2033 年 7 月 20 日*	4.95	(↑2 pt)	+59 pt	(↑4 pt)
2034 年 10 月 24 日	5.13	(↑2 pt)	+69 pt	(↑4 pt)
2041 年 7 月 23 日	5.42	(↓6 pt)	+72 pt	(↓3 pt)

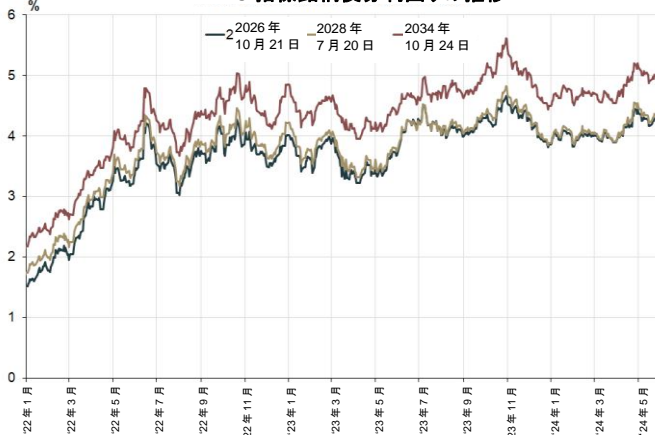
スプレッドは最も近いオーストラリア連邦政府債に対するもの。*グリーンボンド。



オーストラリア連邦政府国債と各州政府債の利回り格差 (2024 年 5 月 31 日時点)



WATC 指標銘柄債券利回りの推移



この資料に含まれるいかなる見解、判断、結論、予測、予想、見積りも、西オーストラリア州理財公社に提供され、同公社が信頼できると確信している情報に依拠して作成されたものです。しかし、同公社はそうした情報の正確性を保証するものではありません。よって、いずれの提案も誠実になされるものとはいえ、あくまでも各々の判断を下す上での材料として提供されるものであり、特定事案に対する専門的な助言に代わるものとするを意図したものではありません。この資料でなされる提案の採否を判断する前に、各々の特定のニーズや状況について西オーストラリア州理財公社とご検討いただくことを強くお勧めします。